

以下は最新バージョンの仕様です。旧バージョンは一部仕様が異なる場合があります。

配送先が複数指定できる書式に対応したアドインです。(ホームページの[対応メール書式]を確認ください)

配送先の指定が1件だけの場合は、「SHOP-Maker (単一配送先)」のアドインをご利用ください。

複数配送先に対応したアドインでは配送先が1件のみの場合と複数件の場合で書式が異なります。

本文中に「▼配送先1」という文字列が含まれていれば複数件、含まれていなければ1件のみと判断されます。

1. 取込対象メールの判断基準

本文に「SHOP-Maker」と「[ご注文受け付け番号:]」という文字列が含まれているメールが取り込み対象となります。

2. 注文メール取込設定

メールフィルタ：「SHOP-Maker (複数届け先)」メール取り込みフィルタ

① 依頼主

[自動取得と自動採番]を選択した場合、メールの[お客様情報]のお名前と電話番号をもとに宅配管理プレミアムのお客様情報を検索し、該当データがあれば、お客様番号を取得します。依頼主名、電話番号、郵便番号、住所はメールの[お客様情報]の内容を注文データにセットします。該当データがなければ、新規のお客様としてお客様登録にデータを作成し、注文データにセットします。尚、お客様登録の郵便番号や住所とメールの郵便番号や住所が異なる場合、お客様登録は上書きされませんので、必要に応じてお客様登録を修正してください。

② 請求先

メール内に請求先情報はありませので、[依頼主と同一]もしくは[固定値利用]を選択してください。

③ 届け先

[自動取得と自動採番]を選択した場合、メールの[配送先]のお名前と電話番号をもとに宅配管理プレミアムのお客様情報を検索し、該当データがあれば、お客様番号を取得します。届け先名、電話番号、郵便番号、住所はメールの[配送先]の内容を注文データにセットします。該当データがなければ、新規のお客様としてお客様登録にデータを作成し、注文データにセットします。尚、お客様登録の郵便番号や住所とメールの郵便番号や住所が異なる場合、お客様登録は上書きされませんので、必要に応じてお客様登録を修正してください。

④ 商品

メールの商品番号と宅配管理プレミアムの商品コードが共通の場合は、商品番号を商品コードとして取り込みます。共通でない場合は、事前に商品登録にメール取り込み用の商品を作成し、商品コードでその商品を選択してください。商品名、単価、数量、金額はメールの内容を取り込み可能です。

⑤ 配達希望日、配達希望時間

メール内のお届け希望日、お届け時間帯を取り込み可能です。

⑥ 送り状種類

メール内に送り状の項目はありませんので、[固定値利用]をチェックし、宅配管理プレミアムで使用する送り状を選択してください。

⑦ クール利用

メール内にクール利用の項目はありませんので、必要に応じて固定値の変更を行ってください。

⑧ 送料

メール内の送料を取り込み可能です。

⑨ 摘要

メール内に摘要に該当する項目はありませんので、未設定でかまいません。

⑩ のし

メール内の熨斗(のし)で宅配管理プレミアムののし登録の名称を検索し、該当データがあれば注文データののしにセットします。

その場合、メール取込設定で「取込元」に[配送先]熨斗(のし)を設定してください。

⑪ 受付日

メール内の送信日を取り込み可能です。未設定の場合は、当日がセットされます。

3. その他

- 注文メモにはメール内のご注文受け付け番号、お支払い方法をセットします。
また、備考に記載がある場合は、注文メモに「備考あり」と表示されます。
 - 「▼配送先」にある「メッセージカード」「ラッピング」「贈り物の用途」の内容は取込対象外です。
 - 使用ポイントおよび手数料は届け先が1件だけの書式と複数の書式で対応が異なります。
<届け先1件>
 - ・ 「▼ご注文内容」にある、使用ポイントや各種手数料は注文明細に商品として登録されます。<複数届け先>
 - ・ 「▼ご注文内容」にある、使用ポイントや各種手数料は注文明細に届け先として依頼主を追加、商品として登録されます。
 - ・ 「▼配送先」にある、各種手数料は届け先ごとに商品として登録されます。
- ※ 商品コードを固定値で設定している場合は、同じコードが登録されます。メールの商品番号を設定している場合は、商品コードは998で登録されます。